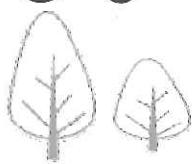


ひょうご



森林ボランティア 創刊号

兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会

森林ボランティアの皆様へ 協議会会長 桑田 結

ひょうごの森づくりに励んでおられる森林ボランティアの皆様へ。

私たちは、県民総参加の森づくりのオピニオン・リーダーとして県下各地で活動を展開しています。それぞれの地域で立派な成果をあげておられるのを伝え聞きますが、仲々その実体にふれるのは難しいのが実情です。

平成17年に兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会が設立されました。

その会則の目的には次のようにあります。「兵庫県



内における森林ボランティア活動において、各団体間の情報交換や交流を進め、森林整備の技術、安全対策、企画運営、人材育成、学習活動、普及啓発などを研鑽することにより、森林ボランティア活動の輪を社会全体に拡げ深めていくことを目的として、もって県民総参加の森づくりに寄与する事とする」

以来、毎年総会を開き、代表者による協議会活動は続けられてきました。森のまつりへの協力、森の日の行事、のぼり旗の製作、プロフィール集の作成など着実に成果をあげてきました。

平成23年には、ひょうご森づくり活動賞の創設により、森林ボランティア活動に社会的な評価を受ける事となりました。

そして、ここに一番大きな課題でありました会報の発行が実現しました。情報交換の場として活用しにく思いますので、会員皆様の声をお寄せ下さい。

会報の創刊おめでとうございます 豊かな森づくり課課長 築山 佳永

会報の創刊、誠におめでとうございます。

平素は、県の森林・林業行政の推進に、ご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。特に、ひょうご森のまつりや森の日など、県下各地域で広く県民を招き入れる多彩な森づくり活動の機会を提供いただき、重ねてお礼申し上げます。

県では平成14年度から新ひょうごの森づくりとして、「森林ボランティア育成1万人作戦」を行ってきました。皆様のおかげで、10年間で活動に参加した方が1万人を超きました。



公共としての森づくり、林業としての森づくりに加えて、森林ボランティアによる森づくりが県下の森林を守り、育て、活かす大きな力となっています。

私も個人的にボーイスカウトの指導者として子供たちと一緒にスカウトの森づくりをしております。

暑い最中の下刈りや除間伐は楽な作業ではありませんが、自分が行っただけ森がきれいになることが、子供たちの励みにもなっているようです。

一方、平成6年の全国植樹祭を契機に拡大した森林ボランティア活動も早20年近くが過ぎ、高齢化等新たな課題も顕在化してきました。県では今年度から「多様な主体による森づくり活動の推進」として企業の森づくりや、次の世代を担う森林ボランティアリーダーの育成にも取り組むこととしています。

森林ボランティア活動が、今後ともますます活発になるように、われわれも頑張りますので、引き続き、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

平成23年度活動報告

平成23年度森林ボランティア講座の受講	ひょうご森のまつり2011への参加
目的 森林・林業の理解を深め、森林ボランティア活動に取り組む人に、知識と森林整備技術を学ぶ入門講座を開催。	概要 自然と文化があふれる淡路市多賀で、市民が集う森づくり～森を想う、森を活かす、森を楽しむ～をテーマに開催。
開催日 平成23年7月9日(土)、7月10日(日) 平成23年10月2日(日) 平成23年11月20日(土)～21日(日)	開催日 平成23年10月31日(日)
場所 グリーンピア三木、「エーデルささゆり」	場所 淡路文化会館及び周辺里山
主催 兵庫県	主催 兵庫県・淡路市・(社)兵庫県緑化推進協会
企画・運営 NPO法人 ひょうご森の俱楽部	内容
[1回目] <ul style="list-style-type: none"> ・原生林、里山林・県の森林に関する講義 ・自然観察会・里山林の手入れの実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・知事、淡路市長の挨拶の後、各種表彰の中で「ひょうご森づくり活動賞」を表彰。 ・ボランティア活動を報告。
[2回目] <ul style="list-style-type: none"> ・下刈りの実技研修 	
[3回目] <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊を含む間伐、枝打ち、植栽の実技研修 	
[概要] <ul style="list-style-type: none"> ・毎回募集人員は先着100名で受講料は無料 ただし、資料代、保険料、宿泊料は実費負担 ・3回延べ5日間における講義と実習で基本的な知識や実技が体験でき、全てを受講、修了した人には「修了書」と「親林隊メット」を授与。 ・人気があり県外からも参加。 ・平成24年度も継続して実施中。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・交流サロンで会員団体の紹介パネルを展示。 ・記念里山整備活動、体験活動を指導。 ・竹林モデル林整備のイベントを2回開催。 ・「緑の少年団」の宣誓、キジの放鳥、記念植樹 ・併催行事として各ブースで活動紹介展示、チエンソーアート、いざなぎウォーキングを実施。 ・舞台の周囲はイベントで伐採された竹で囲まれ、演台も竹でアレンジされ、放置竹林の整備と竹の有効活用を訴えた。 ・会員は新調したイベントベストを着用して、森林ボランティアの紹介や参加を呼びかけた。 ・当日は朝から雨にもかかわらず、約4,500人が参加され、無事閉幕した。 ・現在、竹林の整備と利活用を推進するのを目的に「あわじ島竹取物語プロジェクト」を展開中。
[参加者の声] <ul style="list-style-type: none"> ・11月20日雨の中の植栽実習でしたが、植栽樹に獣保護柵と名札を取り付け生育を期しました。 ・夜の交流会で、キャンプファイアに丸太コンロを囲んでの歓談等有意義な交流ができました。 	

平成23年度ひょうご森づくり活動賞

森づくり活動賞の説明

森づくり活動を通じて、森林・里山整備及び地域住民との交流や人材育成等を推進し、緑豊かで住みよい県土づくり、「県民総参加の森づくり」に貢献した優れた団体に対し「ひょうご森づくり活動賞」を贈呈することにより、広く県民の森づくり活動への参加意識の高揚を図り、さらに市民活動の輪を広げると共に地域住民、企業、行政等との活動を促進する。

これは平成23年9月に施行されました。

菊炭友の会（兵庫県川西市大和東1-93-9）

地元自治会と協定を結び共有の放置林約5haを「市民の憩いの森・自然体験学習の森」を目指し整備に取り組み6年が経過。炭窯を築き除間伐材を活用、薪炭の生産・販売で資金を捻出する循環型里山整備である。

活動地内に野生の桜エドヒガンの群落があることから「黒川・桜の森」と名付け蔓に絡まれたエドヒガンの救出と生育環境の整備にも取り組んでいる。

自然体験学習では児童の環境体験学習、市民向け里山整備体験会、炭焼き体験会等を開催し好評である。



小学生の体験学習 朝の挨拶

けびの森くらぶ（兵庫県美方郡香美町村岡区相岡632）

この度、23年度「ひょうご森づくり活動賞」に表彰され大変感謝しています。平成9年より森林を管理することを通して、地域の子ども会、学校と協力し森に親しみ環境を学習する機会になればと活動を続けてまいりました。

こうした活動を評価していただけたのだと思います。

今後も木を植え成長を見守り、美しいふるさと但馬の自然を大切にする、未来ある子どもたちと共に森づくり活動をしていきたいと思います。



地元小学校3年環境学習

行常しあわせの森づくり協議会 + NPO法人ひょうご森の俱楽部「行常チーム」

加古川市行常の「水源の森」を元気にする！！

「行常の森」は麓の広大な竹林と山地の天然樹林からなり「森の水」は「法華山谷川」の水源です。「住民」と「外部市民」は連携し、交歓し、協働して本格的に竹林と樹林整備を行い、「生物多様性豊かな森」にするとともに、「森の恵みを楽しむ」諸活動を通じて「地域活性化」にも貢献しています。5年間の活動実績は、延参加者=3,800人超、樹林整備=3ha、竹林整備=1.5ha、道づくり=4km、植樹=273本

イベント=多彩。HP:「ひょうご森の俱楽部行常」検索



長大伐倒竹は粗粉粉碎機でチップ化して有効活用

平成24年度活動計画

平成24年度活動計画

1. 会報の発行

平成24年度、2回発行する。

2. ひょうご森のまつり 2012 in 峰山高原

活動発表とパネル展示。

森林整備体験会の指導協力。

ススキ屋根葺き体験会の指導協力。

3. 森の日の行事の開催

10月～11月の間、各地で森の日の行事として、森林整備体験会、植樹会などを実施。広く一般県民を受け入れる。

4. のぼり旗の製作

新規団体には5枚無償、追加製作は有償で申込み。

5. 会員プロフィール集の発行

資料未提出の団体は早く出して下さい。

6. ひょうご森づくりセンターの活用

構成団体で活用策を検討して下さい。

7. ひょうご森づくり活動賞について

各県民局レベルの推薦になるので各地の森林ボランティア団体は県民局との交流を積極的に行って下さい。

行政からの連絡事項

ナラ枯れについて

昨年から森林ボランティアの方々に、兵庫県とアース製薬㈱で共同開発したカシナガ捕獲粘着シート「かしながホイホイ」での生息調査をお願いしており、感謝申し上げます。

今年は、新たに西宮市の六甲山南麓で1ヵ所、ホイホイによりカシナガの生息が確認され、その後1本枯損しましたが、早期に対応ができました。今後

ひょうご森のまつり2012への協力

(テーマ)高原と森が育むみんなの生命(いのち)

開催日 平成24年 11月 4日 (日) 10:00～16:00

場所 峰山高原及びリラクシアの森周辺(神河町)
(JR寺前駅よりシャトルバスあり)

式典 11:00～12:00 (抜粋)

ひょうご森づくり活動賞の表彰

森林ボランティア団体協議会の活動発表

展示--各団体の活動紹介のパネル展示

のぼり旗の掲出

体験会--森林整備体験会 (要申込み)

ススキを使った屋根葺き体験会

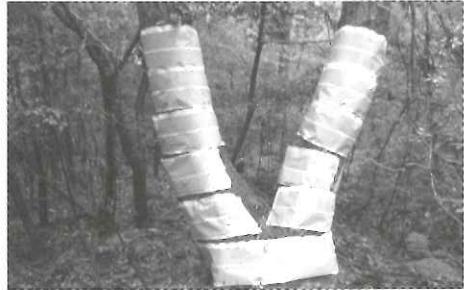
(10:00～15:00、15:00より解体片付け)



ススキの茅葺き体験

ともご協力について、よろしくお願ひいたします。

(豊かな森づくり課森林保全室森林管理係078-362-3473)



西宮市越水字社家郷山

事務局 兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県農政環境部環境創造局 豊かな森づくり課 森づくり支援係 内

TEL 078-362-3144 Fax 078-362-3954

会報に関する問い合わせ・・・桑田 結 (TEL 090-3166-9785)